

# 2018 年 度 事 業 報 告 書

2018 年 5 月 1 日から 2019 年 4 月 30 日まで

特定非営利活動法人ホテルのふるさと瀬上沢基金

## 1 事業の成果

2018 年度の大きな流れは、東急建設が 2019 年 1 月から 3 月に製鉄遺跡の試掘調査を実施し、3 月 16 日に製鉄遺跡試掘現場見学会を開催しました。道路上側のトレンチからは、土師器・須恵器・炉壁・鉄滓が出土し、大規模な遺跡として現状保存が望ましがはっきりしましたので、「瀬上沢文化遺産研究会」と協力し、製鉄遺跡の現状保存と文化遺産として市民に公開することを求める署名活動を 3 月から 4 月に行い、4 月末日で 3,391 筆となりました。

「栄区上郷町地区地区計画」と「横浜国際港都建設計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に対する行政不服審査請求を 2019 年 2 月 26 日に横浜市長に請求しました。

2019 年 5 月 8 日に、横浜市の解釈により、不適法として却下されました。

当基金は“横浜・瀬上沢の森を守ろう！寄付者 1 万人アクション++”を継続し寄付者 15,201 名、寄付金 1069 万円を達成しています。今年度の寄付者は 201 名、寄付金 25 万円でした。寄付をしても守りたいという皆さまの意志を大切に、行政へも働きかけて行きます。

## 2 事業内容

### ① 緑地の取得、保全に関する事業

#### ア 基金募集事業 [ 基金募集チラシの配布、戸別訪問 ]

- ・内 容 会員・寄付者 1 万人アクション++の継続推進 入会・寄付のお願い  
寄付額は 1069 万円。  
各種イベント等でカラーチラシおよび三つ折りリーフレット（入会・寄付案内）配布  
土地家屋調査士に青地についての調査を依頼。

- ・日 時 通年
- ・場 所 栄区 港南区
- ・従事者人員 13 人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 179,611 円

#### イ クリーンアップ事業（基金主催、SBK・パタゴニア協賛）

- ・内 容 道路沿いの下草刈りや清掃活動
- ・場 所 瀬上沢区域 主に舞岡上郷線西側旧道付近
- ・日 時 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 4 月に 9 回実施
- ・従事者人員 6 人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 27,702 円

### ② 自然環境保護の普及啓発に関する事業

#### ア ホームページ事業 [ 内容充実により自然保護の大切さを広く伝える ]

- ・内 容 ホームページを活用し情報をタイムリーに発信し、Facebook、ブログと連動し更新回数を大幅増。  
2019年4月末のホームページ累計閲覧数 91,781人(2018年度閲覧数+9,753人)。2018年度 Facebook 閲覧数 51,441人(2017年度閲覧数 25,946人)
- ・場 所 横浜市内
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 5人
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 56,322円

## イ 啓発事業

- ・内 容 瀬上沢の自然保護に関する啓発 他
  - ①会報を発行。
  - ②港南台タウンカフェにて瀬上沢の魅力について講演
  - ③市長宛陳情書「上郷深田遺跡の現状保存」を提出
  - ④横浜市栄区長へ「都市計画マスタープラン栄区プラン」について意見書を提出
  - ⑤「栄区上郷町地区地区計画」と「横浜国際港都建設計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に対する行政不服審査請求を横浜市長に請求
  - ⑥「瀬上沢文化遺産研究会」と協力し、製鉄遺跡の現状保存と文化遺産として市民公開することを求める署名活動
  - ⑦都市整備局、環境創造局、建築局訪問
  - ⑧「第18回さがみ自然フォーラム」出展、基金パネルプレゼン実施
  - ⑨「横浜のみどりを未来につなぐ実行委員会」に協力
- ・日 時 ①6/1 ②6/15 ③12/6 ④1月 ⑤2月 ⑥3～4月 ⑦12/6 ⑧2/7～2/11  
⑨5月～9月
- ・場 所 ⑧は東京 ⑨厚木市 左記以外は横浜市内
- ・従事者人員 ①5人 ②3人 ③3人 ④6人 ⑤2人 ⑥13人 ⑦3人 ⑧2人 ⑨5人
- ・対象者 会員及び一般市民 行政
- ・支出額 1,641,093円

## ウ ガイドツアー事業（基金主催、SBK 協賛）

- ・内 容 ①瀬上沢の自然や文化遺産を紹介するツアーを2回実施  
②やまだようじさんと一緒に親子向けツアーは悪天候により中止
- ・日 時 ①8/4、12/2 ② -
- ・場 所 ①瀬上沢 ② -
- ・従事者人員 ①3人 ② -
- ・対象者 会員及び一般市民
- ・支出額 12,257円

## エ イベント事業（調査・研究を含む）

- ・内 容 基金の知名度を高める行事を行う
  - ①横浜栄高校の「文化祭」に出展
  - ②横浜栄高校夏休み研究「川の生きもの調査」「川沿いと森の生きもの調査」に協力
  - ③鎌人いち場に参加
  - ④自然観察×ネイチャージャーナリング開催

ネイチャー・ジャーナルという手法を使って、簡単なスケッチと文章で瀬上沢の自然を観察記録した。

⑤パタゴニアグラスルーツ実施・瀬上沢の様子を展示

⑥夜間昆虫調査6回

⑦昆虫講演会、昆虫展開催、パネル展示

⑧港南台第二小4年生対象の瀬上沢の自然授業と自然観察

⑨「瀬上沢周辺 walking」を実施

⑩港南台テント村に参加

- ・日時 ①6/30・7/1 ②7/22、8/1、8/6、8/10 ③5/20 ④7/8 ⑤7月 ⑥5/24、6/5、6/21、7/11、7/24、8/10 ⑦7/31、7/31～8/6 7月～9月 ⑧11/15、11/16 ⑨3/27 ⑩5/26
- ・場所 ①瀬上沢 ②瀬上沢 ③鎌倉由比ヶ浜公園 ④瀬上沢 ⑤パタゴニアベイサイド ⑥瀬上沢 ⑦港南台ケアプラザ ⑧港南台第2小、瀬上沢 ⑨瀬上沢 ⑩港南台中央公園
- ・従事者数 ①9人 ②6人 ③4人 ④4人 ⑤1人 ⑥6人 ⑦5人、3人、1人 ⑧1人 ⑨3人 ⑩3人
- ・支出額 170,410円